

【中学・高校向け】⑩いのち

	書名	著者名	出版社	出版年
1	1リットルの涙	木藤亜也	エフエー出版	1986
2	いのちってなんだろう(子どもだって哲学)	中村桂子	校成出版社	2007
3	いのちの教科書(角川文庫)	金森俊朗	角川書店	2007
4	いのちの食べかた	森達也	イーストプレス	2011
5	いのちのバトンリレー	関朝之、日高康志	ハート出版	2007
6	大きな木	日本移植支援協会絵本「大きな木」制作委員会	特定非営利活動法人 日本移植支援協会	2013
7	帰る家のないどうぶつたち	松坂星奈	PHP研究所	2010
8	悲しい本	マイケル・ローゼン	あかね書房	2004
9	君たちはどう生きるか(ポプラポケット文庫)	吉野源三郎	ポプラ社	2011
10	心にナイフをしのばせて	奥野修司	文藝春秋	2006
11	死ぬのは、こわい?(よりみちパン!セ)	徳永進	イースト・プレス	2011
12	死の授業	NHK、新井満	講談社	2010
13	13歳からの「いのちの授業」	小澤竹俊	大和出版	2006
14	14歳の君へ	池田晶子	毎日新聞社	2006
15	そんな軽い命なら私にください—余命ゼロ いのちのメッセージ	渡部成俊	大和書房	2007
16	電池が切れるまで(角川つばさ文庫)	宮本雅史、石井勉	角川学芸出版	2009
17	動物の死は、かなしい?	あべ弘士	河出書房新社	2010
18	31歳ガン漂流	奥山貴宏	ポプラ社	2003
19	32歳ガン漂流エヴォリューション	奥山貴宏	牧野出版	2005
20	33歳ガン漂流ラスト・イグジット	奥山貴宏	牧野出版	2005
21	ボクたちに殺されるいのち(14歳の世渡り術)	小林照幸	河出書房新社	2010
22	「ぼくの父さんは、自殺した。」	今西乃子	そうえん社	2007
23	わたしが死について語るなら	山折哲雄	ポプラ社	2009